

www.r-toolbox.jp

toolbox

塗装のルーバー折れ戸

目次

安全上のご注意	1
付属部品	2
施工手順	3-4

安全のために必ずお守りください

取り付け前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に取り付け、あなたや他の人々への被害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



警告

警告を無視した取り扱いをすると、
死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。



注意

注意を無視した取り扱いをすると、
物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



気を付けなければ
いけない注意事項



やってはいけない
注意事項












しなければいけない
強制事項

株式会社 TOOLBOX

URL www.r-toolbox.jp
E-mail contact@r-toolbox.jp

安全上のご注意

設置前にご確認ください

-  商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
万一商品に破損や異常がある場合・部品が不足している場合は、contact@toolbox.jp までご連絡ください。
-  内装ドア以外への転用および改造は行わないでください。
-  ねじ止め箇所は、指定してあるねじを全て確実に止めてください。
-  ドア本体は重いもので約 30kg あります。
建て込みの際には三人以上で扱うなど、取り付けには十分ご注意ください。
-  組立・取り付け完了後、開閉作動や施錠が正常に行うことができること、および使用上の不具合がないか確認してください。
-  施錠した状態で枠とドア間等に隙間が生じていないか、ご確認ください。
不具合がある場合は確実に建て付け調整をしてください。
-  引渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。
-  タッチアップペイントが同梱されています。高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
-  ご使用の直前に色の沈殿等がなくなるまでよく混ぜて、早めにご使用ください。(時間が経つと硬化します。)

付属部品

	梱包内容	2 パネル	4 パネル	備考
ドア	折戸	1 セット	2 セット	
ドア枠	折戸枠	3 本	3 本	上部レール埋込枠 1 本 縦フラット枠 2 本
	上レール	1 本	1 本	ブラウン
	金物セット	1 セット	2 セット	
	木製ツマミ	1 個	2 個	
	組立・躯体取付用ビス	24 本	24 本	
	タッチアップペイント	1 ボトル	1 ボトル	

金属セット



施工手順

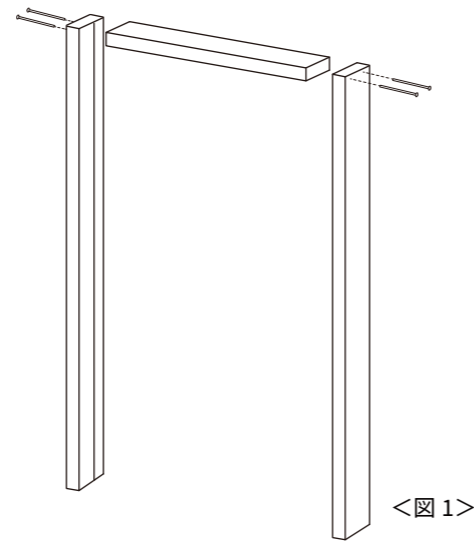
■ 折戸の設置

① 上枠と縦枠の取り付け

- 縦枠は長さ 2100mm で納品されますので、現場に合わせてカットしてから組み立ててください。
(カット寸法は、クリアランス (上側 20mm + 下側 20mm) を考慮して決定してください。)
- 上枠と縦枠は片側 2 本のビス (65mm) で固定します。
- 縦枠の上枠が取り付け部分に接着剤を併用して、両側を同じようにビス止めます。<図 1>

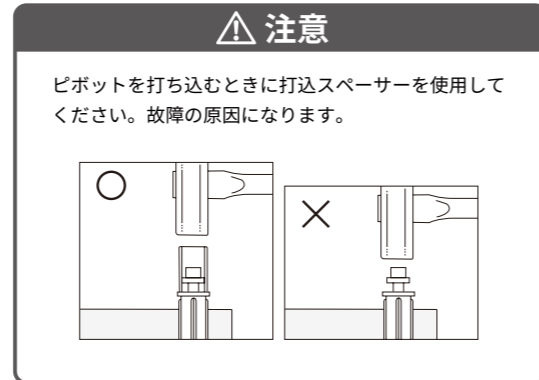
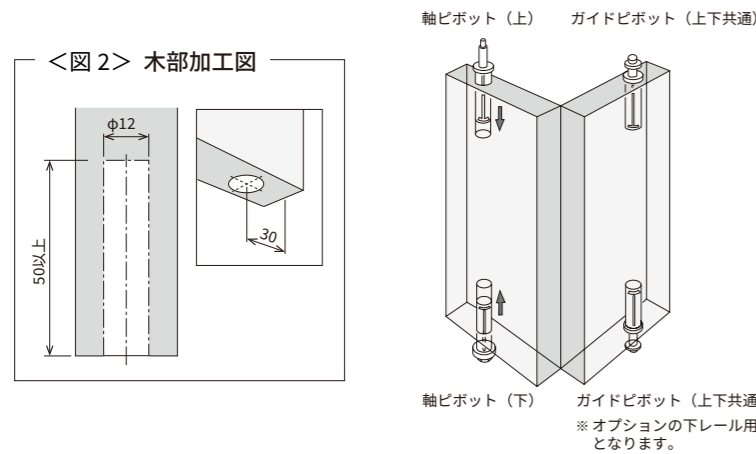
ポイント

接着剤は塗装を考慮しはみ出さない様に注意してください。



② 扉に各種ピボットの取り付け

ドアの上下 3ヶ所 (オプション下レール使用時は 4ヶ所) に、ピボットを埋め込みます。各納まり図のピボットを取り付けます。木部加工は全て共通です。<図 2>の通りに加工してください。



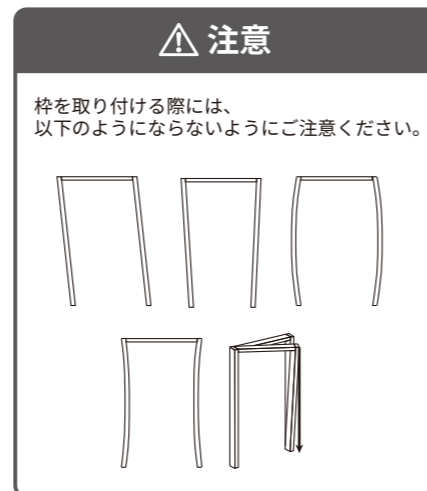
③ 枠の取り付け

- 躯体と枠のクリアランスにスペーサーを入れます。
両側 5ヶ所程度、枠外寸法に合わせて垂直になるようにスペーサーを固定します。
- 組み立てたドア枠を躯体開口部に入れます。

ポイント

フラット枠の表側が石膏ボードの面と平になるように調整し固定します。
(差込型枠の場合は枠の中心と壁の中心を合わせて、表裏の散り寸法を同じにします。)

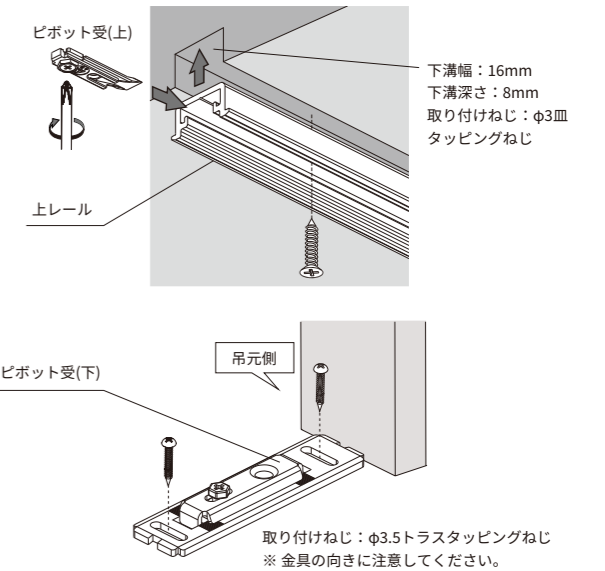
- 縦枠の固定は、接着剤を併用してフィニッシュネイルで固定します。
- 上枠は躯体とのクリアランスを確認し十分な厚さのスペーサーを入れて固定します。



④ レールの取り付け

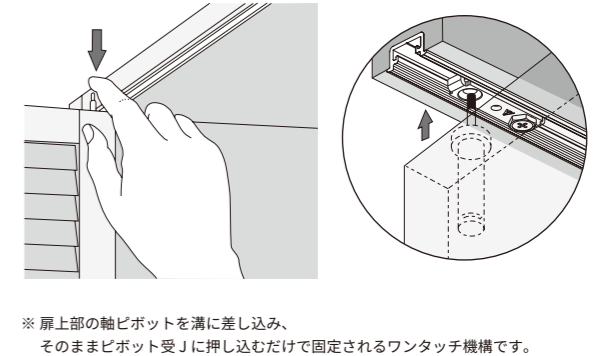
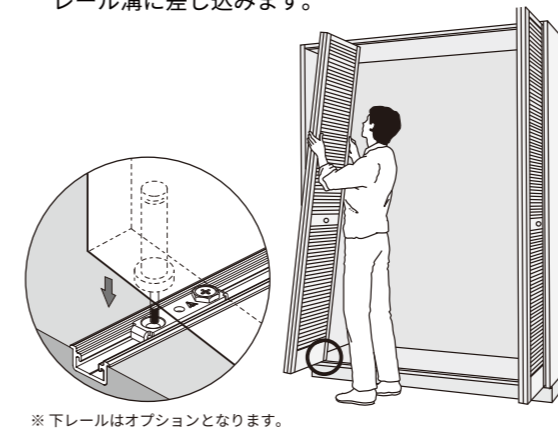
上レールの吊り元側に【ピボット受 (上)】を取り付けてから、上レールを取り付けます。
※オプションの下レールがある場合は上レールと同様に取り付けます。

- レールを付属のビスで取り付けます。
- 吊元側のレールの上にピボット受 (上) を取り付けます。
- 床面にもピボット受け (下用) を取り付けます。
(取り付け位置は、吊元側のドア端からピボット中心までの寸法 + クリアランス 7mm です。)



⑤ 扉の取り付け

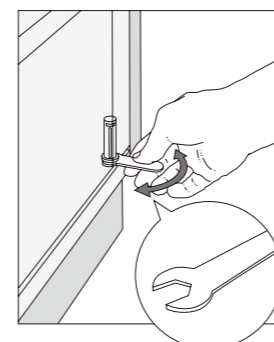
- 扉を傾けて吊り元側の軸ピボット (下用) をピボット受 (下用) に差し込みます。同様に戸先側のガイドピボットも下レール溝に差し込みます。
- 戸先側扉上部の軸ピボットを指で押し込みピボット受に差し込みます。



⑥ 扉の調整・動作確認

上下調整方法

吊り元側扉下部の軸ピボットの六角ナットを付属の六角スパナで調整します。



左右調整方法

上・下レールについているピボット受の固定ネジを緩めて調整します。
調整が終わったら、再度固定ネジを締めます。

